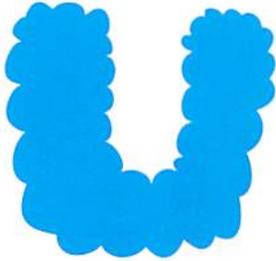
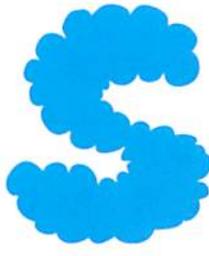


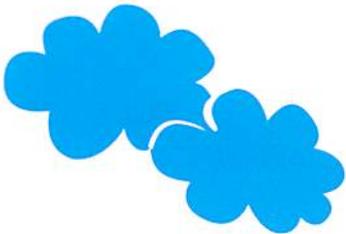
ぱ



る



す



### 新企画

★ 明治141年の生活

★ あなたの知らない病院の世界

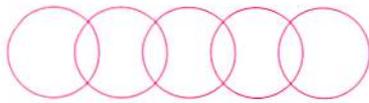
★ 毎日の暮らしにスパイスを！



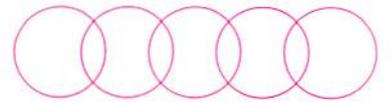
医療法人社団愛心館 

愛心メモリアル病院 ・ 愛心循環器クリニック ・ 愛心内科・消化器科クリニック

訪問看護 介護支援 ステーションあいしん ・ 介護老人保健施設プラットホーム ・ 来夢ライン 訪問看護ステーション 療養通所介護事業所



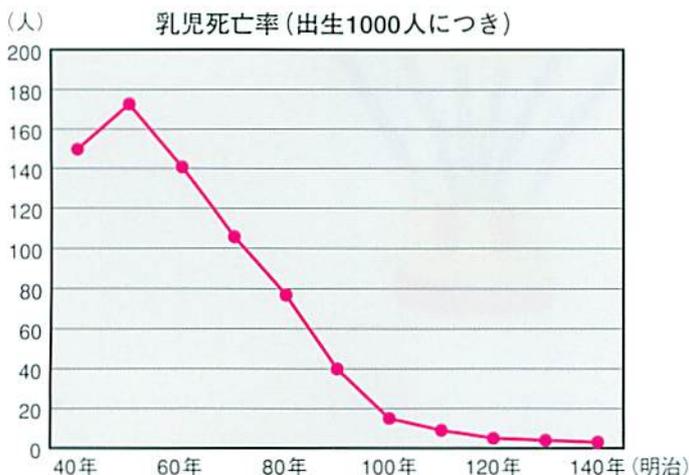
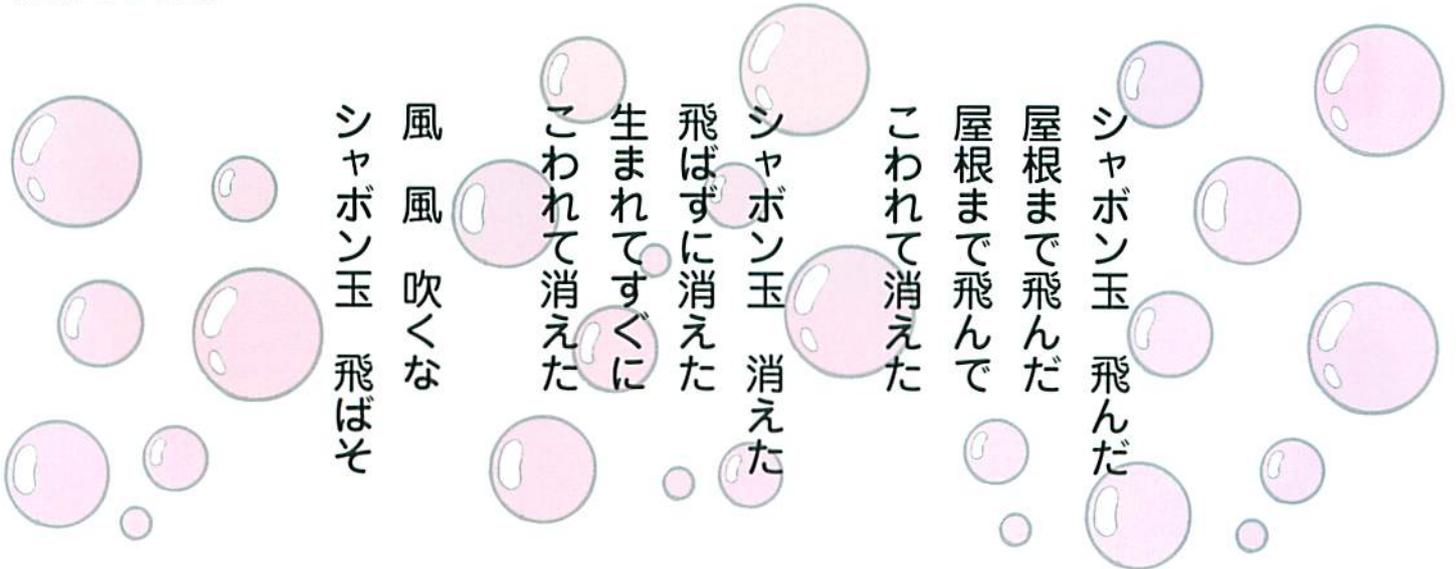
# 明治141年の生活



ずいぶんと変なタイトルだと思います。書いた自分でもそう思います。今年は平成20年ですが、明治が続いていたら明治141年です。

さて、皆様、明治141年の生活はいかがなものでしょうか。その問いかけの参考になればと思い、少しばかり昔の話をさせていただきます。

今から100年前の明治41年にある女の子が生後7日目で死亡しました。そのお父さんは、その十数年後にこんな歌を作りました。



皆さん、ご存知の「シャボン玉」の歌です。この歌詞の2番目に注目してください。

このシャボン玉には、生まれてすぐに死んでしまった娘さんの思いが背景にあるとされています。そうした視点でみると、確かにそう思えませんか。

最後の「風 風 吹くな シャボン玉 飛ばそ」には、元気にすくすくと成長してほしい思いがこめられているそうです。

子どもが1歳になる前に死んでしまう率を乳児死亡率といいます。100年前の明治41年は1000人中約150人です。今はどうなのでしょう。明治139年(平成18年)の

値は1000人中3人です。ほとんど元気に成長しているということなのでしょう。シャボン玉の最後のフレーズがほぼ実現できている恵まれた時代になりました。そして、この乳児死亡率の少なさは、その少ない方から順位をつけると世界で最高のレベルです。皆様はご存知でしたか。

こんな感じで、少しばかり昔を振り返って、今を考えてみるコーナーを作りました。今回は、第1回目として、「乳児死亡率」をあげてみました。今後もこのコーナーでは、

## 「今はそれはあたり前のようですが、ずっと昔からそうでしたか？」

を皆様に問いかけていきたいと思えます。このような振り返りが、皆様の何かしらの参考になっていただければ、「ばるす」として本望です。

ちなみに、昨年の愛心メモリアル病院の外来患者様の平均年齢は67才です。昭和15年生まれとなり、乳児死亡率が1000人につき約90名の時代に生まれた方々です。

(西村智嘉男)

## ○ あなたの知らない病院の世界 ○

皆さん、こんなことを想像してみてください。皆さんは、心臓を患って入院となりました。検査の結果、心臓の手術をすることになりました。

そして、今、まさに心臓の手術をしています。いろんな機械が周りにあります。もちろん、全身麻酔ですので、皆さんに意識はありません。手術は順調に進んでいます。

と、その時、突然停電になってしまいました。さあ、たいへんです。どうしましょうか。

でも、ご心配は要りません。愛心メモリアル病院には、停電時に備えて自家発電装置があります。

本館と新館にそれぞれ1台ずつあります。停電になっても、手術に必要な機械にはその自家発電装置から電気が供給されます。

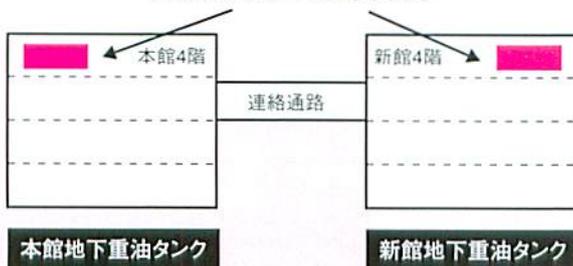
手術室以外の集中治療室や重症患者様がいるお部屋にも電気は供給されます。そのため、そのような患者様が使用されている人工呼吸器や薬剤注入用のポンプ装置も正常に動作します。また、新館3階にある透析室にも電気は供給されますので、透析中に停電になってもご心配はいりません。自家発電装置は、年に1回定期点検をしております。実際に30分ほど停電状態にして、正常に動作することを確認しております。通常は使用しないものための装置ですが、患者様の安全を確保するために、このような設備を設置しております。病院にはあるけれど、普通の会社には絶対のないもののひとつかもしれません。

「安全を確保する」とってもあたり前のことですが、その安全という大きな柱を支えているひとつが今回ご紹介した自家発電装置です。その管理は、当院の総務課が担当しております。「病院は、安全を確保するために皆様の見えないところにもお金をかけています」という総務課からのメッセージを載せて、今回のお話は終了させていただきます。最後まで読んでいただき、ありがとうございました。



▲自家発電装置

自家発電装置の設置場所



愛心メモリアル病院は1986年に開設しましたが、1990年（平成2年）に、実際に手術中に自家発電装置が作動したことがあります。心臓の手術をしていて、大切な医療機器が動いている時に落雷による停電があったそうです。瞬時にバッテリーによる電気の供給に切り替り、数秒後には自家発電装置による発電が開始されたということです。手術は無事に終了しました。



## ぱるすちゃんの投書箱

### 今回の投書

診察が終わっても薬の投与等に時間がかかりすぎると思います。何か対策はお考えでしょうか。



**A** いただいた投書の中で一番多いのは外来待ち時間です。今回、薬の待ち時間についてですが、曜日によって時間がかかる場合がございます。診察の回転が速く、その分大量の処方箋が薬局に流れてしまうことが影響しているようです。薬剤をお渡しするまでの過程は単純に処方された薬を用意するだけでなく、薬袋に服用方法を記載することや薬剤情報提供書の作成があり、その後薬剤自体や情報提供書等の間違いがないかをチェック（監査）を行い、患者様にお渡ししております。

今後の対策として、まず薬剤情報提供書や薬袋に服用方法を記載することを効率化するため、自動で記載できるシステムを導入する予定です。導入時期は未定ですが、薬のお渡し時間の短縮は期待できると考えております。これからも待ち時間短縮できるよう努めてまいりますので、どうか宜しくお願いします。

# 愛心館グループだより



## プラットホーム・来夢ラインからのメッセージ

みなさんこんにちは！

札幌市内でも雪深い「北区あいの里」にあるプラットホームと来夢ラインは、3月のはじめ頃までは連日の大雪にデイケアやショートステイの送迎も予定通りの運行を維持するのに一苦労でしたが、3月中旬頃からの陽気のおかげで今年は春が少し早めにやってまいりました。やっぱり春は良いですね。

さて前回号ではプラットホームと来夢ラインで行なわれた行事をご紹介いたしました。今回はその続きをご紹介します。大掛かりなものからこぢんまりとしたものまで、季節を意識したさまざまなイベントを催しております。ご利用のみなさまの生活にささやかながらも潤いを感じていただけたなら、スタッフ一同うれしい限りです。



H19年 9月15日(土) 敬老会	あいの里児童会館に集まる小学生達にもお手伝いいただき、ハントマイム、リコーダーと合唱、質問コーナーなどを行ないました。 また、メッセージカードや長寿のお祝いなどをいたしました。
H19年 11月18日(木) 秋の音楽会	地元のゴスペルサークル「LoveVoice」さんによるゴスペルや懐メロを一緒に歌いました。
H19年 12月18日(火) クリスマス会	調理スタッフが腕をふるったバイキング、地元のトーンチャイムサークル「とんちやいむ」さんによる演奏、スタッフ有志によるクリスマスソングの合唱やハンドベル演奏、腹話術の披露などなど…その他にもサンタクロースとトナカイが調理長特製のクッキーをプレゼントしてまわりました。
H20年 2月 1日(金) 節分	プラットホームに赤鬼出現！しかし利用者様は既に豆をにぎり締め、鬼が来るのを待ち構えているのであった。赤鬼の運命はいかに…
H20年 3月 3日(月) ひなまつり	女性にはひな祭りのカードをプレゼント（カードを開くと千代紙で折った着物の胴体には利用者様の顔写真がついています）また男性の利用者様と職員による歌のプレゼントがありました。当日はメナードの美容部員によるメイクアップセラピーもあったせいか、館内はいつもと違った雰囲気になっておりました。
3月・その他	「メイクアップセラピー」、「つくる会（小物作り）」、「フラワーアレンジメント」、「（俳優による）読み聞かせ会」、「三味線・尺八ライブ」などなど。

これから暖かくなってまいりますので、施設を飛び出での「外出企画（お花見、買物ツアーなど）」にも挑戦してゆきたいと思っております。

### ボランティアさん募集中!!

- 趣味や体験の教室運営をお手伝いいただける方、サークル活動の発表など…
  - お話やゲームを一緒にしていただける方…
- ご協力いただける方がいらっしゃいましたら776-3037まで、お電話頂けますようお願いいたします。

介護老人保健施設プラットホーム  
来夢ライン  
訪問看護ステーション  
療養施設介護事業所  
Tel. 011-776-3037 Fax. 011-776-3039  
〒002-8072  
札幌市北区あいの里2条1丁目20-1

## 国際都市SAPPOROのクリニック物語

読者の皆さんこんにちは。お目を止めて頂きありがとうございます。

JRタワーの8階にあります、愛心循環器クリニックと愛心内科・消化器科クリニックです。循環器クリニックに至っては、2003年4月の開業から早5年、内科・消化器科はやや遅れて2004年3月の開業で同年12月から愛心館の仲間入りをしており、約3年半の月日を経ようとしております。

その間に、本当に色々なことがありました。そんな中で、場所柄・土地柄と申しましうが、本院である愛心メモリアル病院にお越し頂く患者様や、プラットホームをご利用頂く利用者の方々、また訪問看護や介護の中で、私ども『愛心館』と関わっておられる方々とは、ちょっと変わった方々を、私達のクリニック付近でお見かけすることもありました。

そこで、過去5年を振り返りながら、特に印象深い出来事などについて記載してみました。尚、文面の内容については、私の記憶が不確かな点もあるので、若干のズレが生じている可能性が多々ございます。何卒、皆様にはご了解頂いて、『骨休み』的にご覧頂くと幸いです。

愛心循環器クリニック  
Tel. 011-209-5250 Fax. 011-209-5432  
愛心内科・消化器科クリニック  
Tel. 011-209-5265 Fax. 011-209-5427  
〒060-8503  
札幌市中央区北5条西2丁目  
JRタワーオフィスプラザさっぽろ8階

## ワールドワイドな話し

クリニックには、場所柄多くの外国人の方がいらっしゃいます。アメリカ、シンガポール、マレーシア、オーストラリア、中国、台湾、香港、韓国、etc...最近多いのがロシアの方。まあ本当によく外国の方がいらっしゃいます。

循環器クリニックの合田院長は英語・フランス語が堪能でして、さらに高橋理事長をはじめ、循環器クリニックの非常勤医師である野村先生や佐々木先生も英語が堪能なものですから、どこからか「外国人もちゃんと診てくれる」と色々な情報を聞きつけ、受診に来る方が多いようです。

前院長の秋田院長も英語は堪能だったのですが、中には、流暢な日本語を話す外国の方もいて、笑い話になりますが、秋田院長が一生懸命、英語で「Do you have medical-insurance? (保険は持っていますか?)」と尋ねると、「オー！ココミンケンコウホケンノコトデスカ？」と日本語で返され、院長が「Yes!」と答え、さらに「What's your problem? (どうなさいましたか?)」「には」カゼノヨウデス、「Where do you pain? (どこが痛いですか?)」「には」ノドデス「など、どっちが日本人で外国人だか分からないケースもありました。

しかしながら、このようなケースはまれで、観光やビジネスで来る外国の方々も総じて、「日本語がわからないし、しゃべろうともしない」と、つくづく思いました。我々日本人は、概して一般的に海外に行く場合、私達はその土地の言語を少なからず調べて、とりあえずは少して支障のないようにと準備するものだと思う（少なくとも私は）のですが、やはり文化が違うのでしょうか。

話しは戻りますが、そのような外国の方々、合田院長に会ってしまえばいいのですが、それまでの受付や簡単な問診（血圧測定など）や、支払いの案内は、私達が行うわけで・・・!?

まっ、とにかく大変だということが少しでもお分かり頂ければ幸いです。英語なら、私達も何とか誤魔化せるのですが、以前、内科・消化器科を受診した中国人の方は、白峰院長が漢字で何とか意思の疎通をはかり、事なきをえたというケースがあったり、ロシア語・韓国語は皆目検討がつかず、かたことの英語を用いて診療したケースもあります。

他にも、カニの漁船を何隻も持っているロシア人の社長さんや、オーストラリアにお住まいけど健康診断は日本で、しかも私どもの循環器クリニックで行うという方や、北海道大学に留学している方のお母さん（バングラディッシュの方）の心臓の検査など本当にワールドワイドなクリニックです。

## ステーション あいしんだより

H18年度から1年に1回利用者様の率直な意見を聞くために満足度調査を実施しております。  
H19年度も実施しましたのでアンケート結果を報告いたします。

**H19年度利用者様満足度調査「アンケート結果」**  
アンケート実施期間：H19年9月1日～9月30日  
送付数：60部 回収数：42部 回収率：70%

アンケート質問内容	満足度	不満足度	無回答
① 訪問看護師の態度・言葉使いについてどう感じていますか？ 話しやすい	98%	2%	
② 訪問看護師の態度・言葉使いについてどう感じていますか？ 説明がわかりやすい	90%	10%	
③ 訪問看護師の態度・言葉使いについてどう感じていますか？ 言葉使いが良い	90%	10%	
④ 訪問看護師の態度・言葉使いについてどう感じていますか？ 親しみやすい	95%	5%	
⑤ 訪問看護師の態度・言葉使いについてどう感じていますか？ 態度が良い	86%	14%	
⑥ 自分の目標あるいは看護計画を紙面で示されたことはありましたか？	55%	40%	5%
⑦ 自分の体調が変化した時に適切に対応してもらえなかったことがありましたか？	93%	5%	2%
⑧ プライバシーを侵害されたことがありますか？	100%		
⑨ 訪問看護師が行う処置について不満はありますか？	100%		
⑩ 医療機関との連携、情報交換がされていないと感じたことはありましたか？	98%	2%	
⑪ 記録はご覧になっていますか？	64%	29%	7%
⑫ 11番の質問で「はい」の方のみ。記録はわかりやすいですか？	67%	15%	19%
⑬ 当ステーションへの苦情相談窓口を知っていますか？	40%	43%	17%

アンケートの結果を受け、以下のことに取り組んでおります。  
1. ⑥番についてです。利用者様と共有できるわかりやすい計画を作成していきます。

2. ⑪番についてです。記録を複写で置いてきているのですが、実際見ている割合が64%と高くありません。今後も、わかりやすい記録づくりをするために、半年に1回程度は記録用紙の見直しをしていきます。

3. ⑬番についてです。苦情相談窓口がわからない方が多いようなので、苦情相談窓口だけでなく、連絡先、担当者、訪問日時などが一目でわかるような用紙を作成していきます。

今年のアンケートは昨年のアンケートとは内容を変更しましたので、昨年との評価はできません。H20年度はH19年度と同じ内容のアンケートにし、比較をしていきたいと考えております。

訪問看護 介護支援 **ステーションあいしん**  
Tel. 011-752-3540 Fax. 011-748-8771  
〒065-0027 札幌市東区北27条東1丁目1-14 加藤ビル3階

## 第1回 マクロビオティック

今回は、既に海外でも多くの著名人が実践し、にわかに日本人の間でもブームになりつつある、マクロビオティックについてのご紹介です。

さて、この聞きなれない「マクロビオティック」とは、いったい何なのでしょう? 語源はMACRO (大きい・長い) BIO (生命) TIQUE (術・学) を表す言葉で、「長くおもいきり生きるための理論・方法」といった意味になります。それは、「自然体」で生きる力を取り戻すための食事法ということを意味します。この「自然体」というのは、動物性タンパク質や脂肪を減らし、日本古来の食事のように、その土地のものを食し、玄米菜食を中心にすることで、自然のエネルギーを身体と心に取り入れることを表現しています。

戦前の日本では、畑で採れた作物で、調味料なども天然素材のものを使用し調理していたのが当たり前でした。その当り前の食事法が、時代の流れや他国の食文化の影響を受けて変化し、身体にストレスのかかる食品(肉、精製された砂糖、乳製品、食品添加物など)を多く摂る食生活になったようです。

最近では、当院でもまだ三十代という若さで、心筋梗塞や狭心症で治療されている患者様も見受けられ、食生活が要因となっているケースが多いようです。マクロビオティックの食事を続けることで、気になる成人病を予防でき、老化現象を和らげ、体質改善(便通・吹き出物など)にも効果が期待できます。また、美肌を作り、健康的にダイエットができるのも、女性にはどれも嬉しい情報ですね。

食事を通じて、自然のエネルギーを心と身体に送り込むことで、健康を維持し、長生きができる。まさに、「食による長寿法」と言えるのではないのでしょうか。ぜひ一度、このマクロビオティックを、みなさんにもおためしいただきたいです。

しかしながら、「言うは易く行うは難し」。実践するのはなかなか難しいかもしれません。「百聞は一見にしかず」をもじって「百聞は一食にしかず」。自分の食生活に取り入れる前に、まずはお店で食べてみてはどうでしょうか。そんな遊び心のある方のために、マクロビオティックを取り入れているお店をご紹介します。有機栽培の野菜、雑穀、玄米ご飯、海藻、乾物などを使用した植物性100%のランチ、スイーツ、ドリンクが頂けます。添加物、砂糖、化学調味料などは一切使用していません、素材の持ち味を引き出し、シンプルな味を追求しているお店です。なお、営業時間等の詳細は各自でご確認下さい。(岡村のぞみ)

オーガニックカフェ「青い空 流れる雲」

住所 札幌市中央区南1条西22丁目1-7

TEL 623-3887



### るばす倶楽部

北京オリンピック

参加することの意義がある

医療崩壊

産科すべしことに無理がある

— 厚生労働大臣 殿

(オリンピック好きの産科医)

### 編集後記

どんなばるすを作りたいのですかと問いかげられたら、こう答えると思います。「夢」と「安らぎ」と「インパクト」のあるばるすと。表紙を飾った気球はそのシンボルマークとしてオリジナルにデザインしました。夢に向かってコツコツと努力している姿を、気球が広い広い大空に向かってゆっくりと進む姿に重ねました。また、金属の飛行機と違い、ふんわりと自然に浮かぶ姿は、どこか人々に温かさともくもりを与え、安らぎへとつながります。そして、インパクト。医療系の広報誌になぜ気球があるのかと不思議に思われ、「なんだろう?」とばるすを手にとった方がいらっしゃるのではないのでしょうか。これからも、皆様に愛されるばるすを作っていきたいと思っています。

### 医療法人社団 愛心館

〒065-0027 札幌市東区北27条東1丁目1-15

TEL (011) 752-3535 FAX (011) 752-1058

E-mail info@aishinkan.jp

URL http://www.aishinkan.jp

発行/医療法人社団 愛心館

発行日/平成20年4月28日

編集/経営企画部 西村智嘉男 岡村のぞみ

発行責任者/高橋 順一郎